

316-01 NEUNET08 基板

NEUNET08 基板は、 ^3He 比例計数管で構成される位置敏感型検出器 (PSD: Position Sensitive Detector) の出力信号から位置情報と時刻情報を持つイベントデータを発生する。

J-PARC で多く使用されている NEUNET 基板の小型版で、PSD と一体化することができる。KEK の素粒子原子核研究所で開発されたシリコン TCP/IP (SiTCP) 技術を導入している。

参照: J-PARC symposium IPS08, DOI:10.1016/j.nima.2008.11.054

写真 2 に NEUNET08 基板の外観を、図 2 に構成例を示す。位置情報と時刻情報を持つイベントデータを発生し、制御 PC に送り出す。

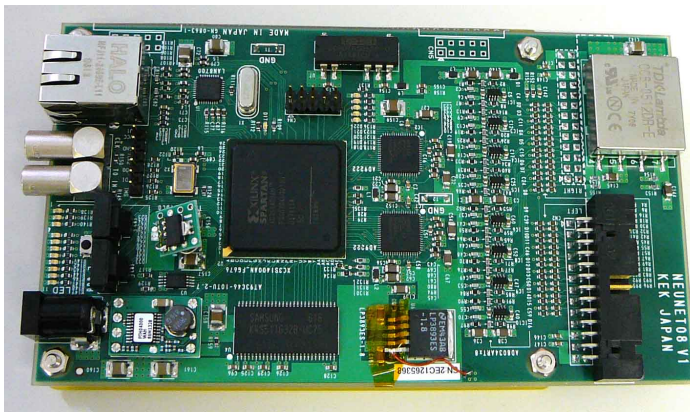


写真 2 NEUNET08 基板の外観

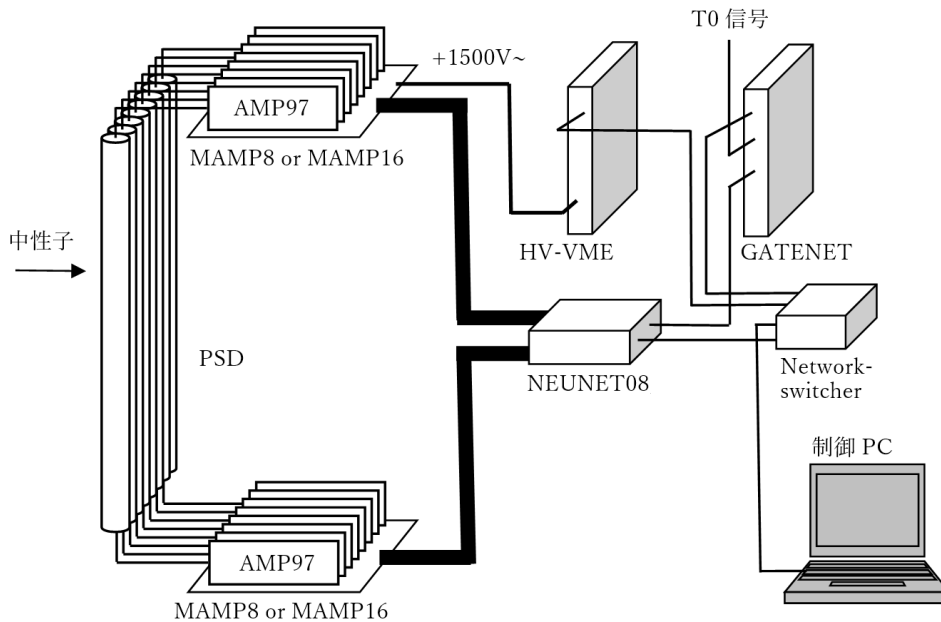


図 2 NEUNET08 基板の構成例、位置情報と時刻情報を持つイベントデータを発生